

東日本大震災支援対策本部ニュース No33

第5次医療支援チーム

16時4分鳥取生協病院に到着！！

第5次医療支援チームとして、藤原看護師をリーダーに高橋看護師、江谷看護介護助手の3人が3月31日鳥取生協病院を出発しました。

被災地では、地域回りを中心に行い活躍をしました。被災地での任務期間を終え、4月5日16時に鳥取駅に帰鳥してから、鳥取生協病院に多くの職員に迎えられながら帰還しました。「できることは精一杯がんばってきました」「本当に貴重な経験をさせていただきありがとうございました」などの挨拶が3人からあり、それを受けて斎藤新院長のほうから労いの言葉がありました。

現地でのチーム仲も良好で、「藤原看護師がリーダーでよかった。リーダーシップを発揮して引っ張ってくれた」などお互いをたたえあう姿も見られました。

薬剤師支援で、被災地入りをしている星野薬剤師は9日に帰鳥しますが、そのまま倉吉に帰ります。



第5次医療支援隊を出迎いの挨拶をする斎藤新鳥取生協病院長



【撮影・星野薬剤師】
現地での調剤の様子

お疲れ様でした！！

4月6日(水)18時30分

全日本民医連震災対策本部支援のため

鳥取民医連 堀尾事務局長 鳥取生協病院前を出発！！